

第2期子ども司書講座開講！！

図書館のことを英語で「ライブラリー」といいます。「キッズ・ライブラリアン」とは、図書館のことを何でも知っている子ども達のことです。

子ども司書講座では、このキッズライブラリアンを育成して、友達や家族に読書の素晴らしさや大切さを伝えるリーダーとなることを目的としています。

潮来市立図書館では、昨年からはじめ、第1期生は15名の子ども司書が誕生しました。今年は、第2期生として、7名の子どもが参加してくれました。

子ども司書講座は、1年を通して、全10回の講座を行います。これから、図書館の司書さんと一緒に図書館についていろいろ勉強していきます！！

記念すべき第1回目の講座を5月19日（日）に開催しました。「どんなお友達が参加するのかな？」「難しくないかな？」不安いっぱいの子もいれば、「図書館でたくさん本を借りているから、他にどんなことをやるのを楽しみ！」と期待いっぱいワクワクしている子もいました。

第2期子ども司書講座

新聞 第1号



小学生から中学生まで元気一杯の子ども達が集まってくれました。

子どもホームページを利用してみよう！



図書館のホームページには子ども専用のページがあります。上映会、お話し会などのイベントのお知らせや、図書館の新しい本、いろいろなテーマの本の紹介をしています。もちろん、子ども司書講座の紹介もしています。さらに、皆がお勉強するとき役に立つインターネットサイトや調べ方の紹介もしています。

子どもホームページでは、図書館が作った子ども図書館だより「スマイル」も見ることができます。スマイルでは、クイズや遊び紹介、プレゼントがもらえる応募券など、楽しい情報がいっぱいあります。

図書館のお仕事・サービス紹介

潮来図書館には約15万冊の本があります。本だけではありません。DVDや新聞、雑誌、インターネットが利用できるパソコンもあります。これらを、図書館資料と呼んでいます。

普段、皆が図書館にきて借りる本はどんな本が多いかな？読み物や絵本を借りる時が多いかもしれません。でも、図書館にはお勉強に役立つ本もあります。調べ物などで図書館の本を使うとき、司書さんに質問すると、いろいろな本を紹介してくれます。

この調べ物のお手伝いをすることは図書館の大切なお仕事です。図書館にいろいろな人たちの役に立つ本を選ぶことや、たくさんある本の中から季節に合わせて本の紹介をしたりすることも大切なお仕事です。

このほかにも、本を貸し出すだけでなく、上映会をしたりお話し会を開催したり、さらに科学講座というのを開催したり、皆が楽しめるようなイベントも図書館で働くスタッフが話し合っていて決めています。



×モをとりながら真剣に話を聞いていました。

